

記入例

別記第1号様式(第5条関係)

補助金等交付申請書

令和 7 年 4 月 1 日

(宛先) 周南市長

住所 周南市■■町1丁目23番地

申請者

氏名 ○○○○食堂

代表 周南 太郎

㊞

※代表者印を省略される場合は、下部の発行責任者及び担当者欄の記載が必要です。

周南市補助金等交付規則第5条の規定により、次のとおり補助金等の交付を申請します。

1 補助年度	令和7年度	2 補助金等の 交付申請の額	200,000円			
3 補助金等の 名称	周南市地域がつながるこどもの居場所づくり支援補助金					
4 補助事業等の 名称	こども・若者応援事業					
5 補助事業等の 目的	食事や体験活動の提供を通して、こどもと地域住民が交流できる居場所をつくることを目的とする。					
6 補助事業等の 内容	毎月1回こども食堂（地域食堂）、隔月1回体験活動を同時開催し、地域全体で楽しめる居場所づくりを実施する。					
7 補助事業等の 経費所要額	予算総額 (円)	左 の 財 源 内 訳				
		区 分	市補助金	助成金	参加費	
	292,000	金額(円)	200,000	20,000	72,000	
		割合(%)	68.5	6.8	24.7	
8 着手及び完了 予定年月日	着手予定 完了予定	令和 7 年 4 月 1 日 令和 8 年 3 月 31 日				
9 補助事業等の 効果の見込み	こどもと地域住民との交流の場を提供し、居場所をつくることのできる。また、こどもや高齢者を地域全体で見守る体制ができる。					
10 添付書類	(1) 事業計画書 (2) 収支予算書 (3) 前年度決算書 (4) 実施設計書 (5) その他 ()					

発行責任者及び担当者 ※発行責任者と担当者が同一の場合は、発行責任者名欄のみの記載で構いません。

発行責任者名 : 周南 太郎 (連絡先: 090-0000-0000)
担 当 者 名 : (連絡先:)

【予算総額】
総事業費から
対象外経費を除いた額

【着手・完了予定日】
準備や事務処理期間を
含む(申請日以降～実
績報告以前で設定)

【割合(%)】
各収入額÷予算総額
割合の合計が100%に
なるように四捨五入

記入例

令和6年度 事業計画書

月	行 事	内 容
4 月	こども食堂（地域食堂） 体験活動	9時～12時 食事の提供、体験活動
5 月	こども食堂（地域食堂）	9時～12時 食事の提供
6 月	こども食堂（地域食堂） 体験活動	9時～12時 食事の提供、体験活動
7 月	こども食堂（地域食堂）	9時～12時 食事の提供、体験活動
8 月	こども食堂（地域食堂） 体験活動	9時～12時 食事の提供、体験活動
9 月	こども食堂（地域食堂）	9時～12時 食事の提供
10 月	こども食堂（地域食堂） 体験活動	9時～12時 食事の提供、体験活動
11 月	こども食堂（地域食堂）	9時～12時 食事の提供
12 月	こども食堂（地域食堂） 体験活動	9時～12時 食事の提供、体験活動
1 月	こども食堂（地域食堂）	9時～12時 食事の提供
2 月	こども食堂（地域食堂） 体験活動	9時～12時 食事の提供、体験活動
3 月	こども食堂（地域食堂）	9時～12時 食事の提供
予定回数	合計 12回	※うち体験活動を6回実施

記入例

令和7年度 開設準備経費計画書

収 入

項目	金額（円）	説明
市補助金	50,000	地域がつながるこどもの居場所づくり支援補助金
合計	50,000	

【開設準備費】

こども食堂型の開設 上限 10 万円

居場所型（学習支援・体験の提供）の提供 上限 5 万円

※新規開設年度のほか、

既に活動している団体が、新たに他の活動を開始する
機能強化年度にも申請可能

支 出

項目	金額（円）	説明
工事請負費		
修繕料		
備品購入費	44,000	長机11,000円×2台、椅子5,500円×4
その他	6,000	文房具・教材購入
合計	50,000	

【備品購入費】

税込単価が1万円以上、
または長期で使用する物品

※申請する活動以外での使用不可

【その他開設準備に必要と認められる経費】

長期で使用する消耗品（税込単価が1万円未満、文
房具や教材等）の購入やチラシの印刷費用など

【支出の合計】

収入＝支出とする。

※収入が支出を上回る場合は、補助金が
減額となります。（千円未満切り捨て）

記入例

令和7年度 運営経費計画書

収 入

項目	金額 (円)	説明
市補助金	150,000	地域がつながるこどもの居場所づくり支援補助金 (こども食堂120,000円、体験活動の提供30,000円)
助成金	20,000	周南市社会福祉協議会助成金
参加費	72,000	こども食堂参加費 大人300円×20食×12回=72,000円
合計	242,000	

【運営経費】
こども食堂型の運営 実施回数×1万円(上限12万円)
居場所型(学習支援・体験の提供)の運営 実施回数×5,000円(上限6万円)

【大規模加算(18歳以下が50人以上参加)】
こども食堂型 実績回数×5,000円(上限6万円)
居場所型 実績回数×2,500円(上限3万円)
※助成金や参加費等で収入が十分と認められる場合は申請不可

支 出

項目	金額 (円)	説明
報償費	12,000	体験活動 2,000円×6回=12,000円
消耗品費	78,000	こども食堂 100円×50食×12回=60,000円、 体験活動 200円×15人×6回=18,000円
教材費	9,000	体験活動 100円×15人×6回=9,000円
食材料費	120,000	こども食堂 200円×50食×12回=120,000円
印刷製本費	12,000	チラシ印刷代 1,000円×12回=12,000円
通信運搬費		
保険料	11,000	ボランティア保険料
会場使用料		
賃借料		
光熱水費		
合計	242,000	

【報償費】
外部講師への謝礼金など
※内部のスタッフ等への謝礼金は補助対象外

【支出の説明】
こども食堂型、居場所型(学習支援・体験)それぞれの補助上限額を超えないように注意してください。

【支出の合計】
収入=支出とする。
※収入が支出を上回る場合は、補助金が減額となります。(千円未満切り捨て)